

～心と体の健康は、かけがえのない大切なもの～ いよし健康&福祉まつり

10月18日、ウェルピア伊予で『第5回いよし健康&福祉まつり』と『伊予市社会福祉大会』が行われました。

健康&福祉まつりでは、健康体操などのステージイベントのほかにも、各種相談や脳年齢測定などの健康に関するさまざまな催しが行われました。

また、社会福祉大会では、テレビでおなじみの三瀬顕さんによる講演会が行われ、来場者は「一怒一老、一笑一若」など、笑いを交えながらのトークを楽しんでいました。



～伝統文化にふれよう～

親子いけばな体験教室

10月3日、伊予市市民会館で、長尾華道教室による『親子いけばな教室』が行われました。

文化庁生活文化普及支援事業の一環で行われたこの教室では、13組の親子が参加し、りんどう・小菊・大菊・レザーファンなど、十五夜のいけばなを楽しみながら一生懸命にいけていました。



～南山崎小と北山崎小で～

学校クラスコンサート

10月5日、南山崎小学校、北山崎小学校の各音楽室で、ピアニスト菊地裕介さん・林苑子さんを迎え、『ピティナ学校クラスコンサート』が行われました。児童たちは、プロの演奏家の奏でる音、指の動き、息づかい、表情を身近で感じ、熱心に演奏に耳を傾けていました。ピアノとの歌や笛の共演も、大きな感動となりました。



～伊予サッカースクール、昨年の雪辱を果たす～

しおさいカップフットサル優勝

10月10・11日、『第2回しおさいカップ少年フットサル大会』が行われました。

昨年準優勝に終わった伊予サッカースクールは、その悔しさをバネに週2回の練習に励み、今大会では、県内強豪16チームの熱戦を制し、見事、優勝の栄冠に輝きました。



～安全・安心な伊予市を目指します～

四国電力(株)、防犯灯寄贈

10月19日、市長室で四国電力(株)による『防犯灯の贈呈式』が行われました。

四国電力(株)は、地域と共に生き、地域と共に歩み、地域と共に栄えるを目的に、毎年10月にふれあい旬間を実施しています。このたび、伊予市に街路灯12灯を寄贈していただきました。



～湊町住民、湊町の埋立地など～

ボランティア清掃を実施

湊町A・B地区の有志4人が、10月21日から、ボランティアで木の剪定や草刈りを行いました。湊町のさざなみ館周辺の歩道には約140本のカイズカイブキの木が植栽されています。地区住民の方が安全に、快適に通行できるようにと1日5時間の作業を行い、1週間かけ、すべての木の剪定を行いました。



～徳田明子選手(米湊)～

卓球全国大会出場激励会

10月26日、全日本卓球選手権大会に出場する徳田明子選手の激励会が市長室で行われました。

徳田選手は、下吾川に卓球教室を開き、地元の方々に卓球を指導しながら練習に励み、全国大会出場の切符を手に入れました。



～大菊・小菊・だるま菊など約80鉢を展示～

地元有志、傳宗寺で菊花展

10月20日～11月20日、下三谷の傳宗寺の境内で菊花展が行われました。

篠崎正幸さん、宮川廣美さん、日野健さん、武智隆さんの4人は、平成8年から菊花展を開催しており、土づくりから1年かけて手塩にかけた色とりどりの菊は、今年も見事に咲き誇っていました。

～県内45チーム

健脚を競う～

第13回しおさいクリテリウム駅伝

10月25日、しおさい公園周辺7区間40kmをタスキでつなぐ、『第13回しおさいクリテリウム駅伝』が行われ、県内から45チームが参加し、健脚を競いました。

出場選手たちは、沿道からの熱い声援を受けながら、それぞれが懸命の走りを見せていました。



～安全・安心なまちづくり～

伊予市総合防災訓練

10月25日、伊予小グラウンドで、『平成21年度伊予市総合防災訓練』が行われました。

震度6強の大地震発生を想定した訓練では、婦人防火クラブ、少年消防クラブによる初期消火訓練。自主防災組織による応急担架作製訓練、救出・救護訓練などが行われました。

また、訓練会場の上空には、愛媛県消防防災航空隊も参加し、校舎屋上の逃げ遅れ者を防災ヘリで救出する訓練など、大規模な防災訓練に多くの住民や関係団体が参加しました。



～見て・聞いて・体験して～

第2回いよし市民総合文化祭&ふるさとフェスティバル

10月31日～11月2日、ウェルピア伊予で『第2回いよし市民総合文化祭&ふるさとフェスティバル』が行われました。

伊予・中山・双海合同開催となって2回目となる今回は、3日間にわたって、国際交流フェアやふれあい自然教室、伝統芸能のつどいなどさまざまなイベントが開催され、来場者は見て、聞いて、体験して、文化の秋を満喫しました。



～伊予商工会議所主催～

唐川びわ・びわ葉茶で特産品開発

伊予商工会議所は、市の特産品の唐川びわの規格外品やびわ葉茶を活用した商品開発を進めており、10月28日に、さざなみ館で商品とシンボルマークの選定が行われました。

この日、市内外から14団体・23の試作品が出品され、「びわのドライフルーツ」が最優秀となりました。



～明るい農家経営を目指して～

家族経営協定調印式

10月29日、家族経営協定の調印式が行われました。

調印した上三谷の高橋さん親子と中山町出洲の窪中さん一家を代表して、窪中良樹さんが「個人を尊重しながら、家族で協力することで明るい農家経営に努めます」と誓いの言葉を述べました。今回の調印で、伊予市で家族経営協定を結ぶ家族は36組となりました。



～秋風に揺れる30万本のコスモス～

第3回コスモス祭り

11月1日、上三谷旗谷のみたにコスモス園で『第3回コスモス祭り』が開催されました。

3,000㎡の敷地を埋め尽くす30万本のコスモスは、地元住民が中心となって育てたもので、秋風に揺れる色とりどりのコスモスをバックに、記念撮影を楽しむ親子連れなどで賑わいました。

～伊予ロータリークラブ～
野鳥の巣箱かけ



11月15日、えひめ森林公園で、伊予ロータリークラブによる『野鳥の巣箱かけ』が行われました。

参加した会員や地元中学生、ロータリーアクトクラブの皆さんは、用意した60セットの巣箱を手づくりした後、日本野鳥の会の方の指導のもと、森林公園内の木々に巣箱を設置しました。